

分野	授業科目名	単位数	時間数	配当時期	担当教師
専門基礎	診断治療学 I —麻酔学・放射線学—	1	30	1年次 後期	京都第二赤十字 病院 医師・専任教師

テキスト(発行所)	麻酔学—別巻 臨床外科看護総論(医学書院) 放射線学—別巻 臨床放射線医学(医学書院)
-----------	--

学習の ねらい	麻酔学・放射線学の原理や方法について学ぶ。
学習目標	疾病に対する検査、治療のひとつである、放射線療法の原理、方法、作用、副作用について理解する。 手術療法に欠かせない麻酔の種類と方法、作用について学び、生体への侵襲について理解する。

学習スケジュール		
回数	主題	履修形態 他
【麻酔学】	麻酔とは	麻酔科医師 講義
1回	麻酔の歴史	
2回	全身麻酔薬について	
3回	局所麻酔、局所麻酔薬について	
4回	全身麻酔に必要な薬剤(筋弛緩薬、麻薬他)・麻酔器の構造	
5回	麻酔導入・硬膜外麻酔・脊椎麻酔	
6回	術前評価・術後疼痛管理、術後合併症について	
7回	手術室、清潔・不潔について	外科医師 講義
8回	看護的視点でみた手術前・手術中・手術後管理1	専任教師 講義
9回	看護的視点でみた手術前・手術中・手術後管理2	
10回	看護的視点でみた手術前・手術中・手術後管理3	
【放射線学】	放射線医学の成り立ちと意義	放射線治療科医師 講義
1回	画像診断と看護 X線診断	
2回	CT・MRI・R I について	
3回	核医学・IVRについてについて	
4回	放射線治療入門	
5回	放射線治療について	
単位認定 の方法	1. 30時間のうち、24時間以上の出席があること 2. 計100点満点の試験を行う。合わせて60点以上で診断治療学 I の合格とする。	